

KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international



- 国際ロータリー 「人類に奉仕するロータリー」 R.I.会長 ジョン.F.ジャーム
- 地区方針 「学ぶ・守る・育てる・未来へ向けて」 R.I.2720地区ガバナー 前田真実
- 熊本グリーンRC 「ロータリーを育て行動しよう」 熊本グリーンRC会長 河島一夫

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30  
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河島一夫 ■幹事：葉高源 ■会報担当：長野義文  
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

## 国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

[2017年4月17日]

第1255回  
2016-2017年度 第35回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓

「奉仕の理想」 (ロータリーソング)

来訪者紹介 (河島 一夫 会長)

・卓話者  
写真家 長野良市 氏

友情の握手 (河島 一夫 会長)

会長スピーチ

昨日は、パレアにて1時から5時まで、職業奉仕セミナーが行われました。私どもクラブからは、私と福島さんだけでした。私は、所用で3時に帰りましたが、ロータリーの一番重要視している職業奉仕ですので、今後、このようなセミナーにはもう少し参加頂きたいものです。今日の卓話は、阿蘇の写真家では大変有名な長野良市さんです。昨年の地震では甚大な被害を受けた阿蘇の写真を多く撮られてもいます。本日の卓話も楽しみです。長野様よろしくお願ひいたします。



### 幹事報告 (中島 三千代 次期幹事)

#### ■ 例会変更・取止め

<変更>

【熊本水前寺公園RC】

①5月17日(水)の例会は、宝塚中RCとの合同例会の為、同日12:30より宝塚ホテルにて行います。

②5月24日(水)の例会は、昼食会に変更し、同日12:30よりメルパーク熊本にて行います。

③5月31日(水)の例会は、夜例会に変更し、同日18:30よりメルパーク熊本にて行います。

<取止め>

下記の例会は定款第6条第1節に基づき取りやめます。

【熊本'05福祉RC】 5月30日(火)

#### [各種締切]

5月31日:ロータリー平和センタープログラムの平和フェロー候補者が地区へ申請書を提出する締切日。

6月30日:地区ガバナーが審議会代表議員の氏名を提出する締切日。

6月30日:クラブと地区が、決議審議会に決議案を提出する締切日。

### 卓話予定

- 4/24 中島三千代 会員卓話
- 5/1 「定款第6条第1節に基づき例会取り止め」
- 5/8 本田 悟士 会員卓話
- 5/15 新旧クラブ協議会
- 5/22 丸山 徹 会員卓話

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

**出席報告** (中島 三千代 会員)

		会員総数	22名	出席率
4月17日	出席免除会員数	2名		60.00%
	計算上会員数	20名		
	出席会員数	12名		
4月4日	前回の出席会員数	17名		77.27%
	メイクアップ数	0名		
	修正出席会員数	17名		
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先		なし		

**委員会報告**

「地区研修協議会の報告」  
報告者：河野景治次年度会長

**スマイル** (本田 悟士 会員)

●河島 一夫 君  
「今日は、阿蘇の写真家として著名な長野良市様の卓話で、お話しと写真が楽しみです。ご紹介して下さった、久しぶりの石浦会員にスマイル。」

●河野 景治 君  
①「今日は長野良市様に卓話を頂き、感謝のスマイル申し上げます。石浦会員にもお世話になり、ありがとうございました。」  
②「河島会長お疲れ様でした。阿部首相のお相手や、新聞での著書の紹介等、大活躍であらためて感謝申し上げます。蜂楽饅頭さんも全国紙に首相動静に載っておられて、感謝申し上げます。」

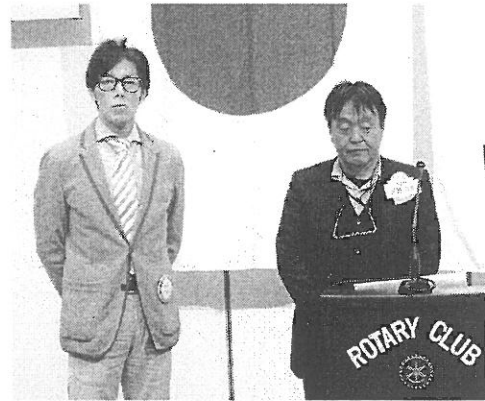
●仙波 洋八 君、荒木 一之 君  
「長野良市様の卓話ありがとうございました。阿蘇の「長野カメラマン」はメディアを通して少しばかり存じていました。楽しみです。」

●大友 利行 君  
「急に暖かくなって、昨日は外から帰って、夕方、半ズボン、半そでで居ましたら、今日は風邪がみで鼻水が出ます。年はとりたく無いとはこんな事かと思います。長野様の卓話、大変楽しみです。宜しくお願ひ致します。」

●本田 悟士 君  
「長野良市様の卓話にスマイル致します。とても楽しみにして今日参りました。宜しくお願い致します。」

**3. 例会プログラム**

司会：(紹介者)：石浦 順一 会員



写真家 長野良市 氏  
「東アジアに生きる同時間の状況」  
・阿蘇と韓国」



・長野良市様 (ながのりょういち) 略歴  
1957 年南阿蘇生れ フリーの写真家として国内外撮影。  
昨年の熊本地震以後、特に故郷南阿蘇(旧長陽)の被災をまとめた「ゼロの阿蘇」を発刊、現在4号まであり近々5号を作る。海外の撮影地は韓国ソウル、中国・雲南。

**4. 閉会・点鐘**

\* 例会終了後、臨時理事会開催



# ハイライトよねやま 205

2017年4月11日発行  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

## 寄付金速報 — 2016-17年度も残り3カ月 —

3月までの寄付金は前年同期と比べて6.6%減（普通寄付金0.7%増、特別寄付金10.3%減）、約8千万円の減少となりました。過去2年間、大口寄付が続いたため、今年度の寄付金はかなり減少しているようにも見えますが、7月～3月の累計額は、2010年度以降の同時期の平均額よりも上回っています。残りの約3カ月は、特別寄付金が主な寄付金収入となります。引き続き、米山記念奨学事業へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

## さまざまな寄付のカタチ — 学友からの遺言寄付 —



遺言によって、指定した個人や団体へ指定した資産を残すことを「遺贈」といいます。当会では2000年度から、遺贈によるご寄付に対応するため「遺言寄付制度」を設けて、事業へご賛同いただける方のご意志を募っています。大阪在住の米山学友で、元関西米山学友会会長の林小微さん（台湾／1983-84／和歌山東RC）は、2009年1月、学友として初めて遺言寄付を申請してくださいました。そして、今年3月に事務局を再訪し、2回目の遺言寄付を申請されました。

最初の申請の際は、寄付の事例として紹介することを固辞された林さんですが、今回は、「学友にもこのような制度があることを知ってほしい」との思いから、紹介することを了承してくださいました。



### 林さんからのメッセージ

奨学会からの資料を見て「遺言寄付」という制度があることを知りました。2008年に学友会の用事で米山事務局を訪問したついでに、学友はできないのか聞いてみたところ、「できるが、まだ例はない」とのことでしたので、「では、その第一号になりましょう」と申し出ました。主人の了解も得られたので、遺言寄付の申込書を提出し、今回は二度目の申込みをしました。これで頂いた奨学金に対して、ご恩の「倍返し」ができました。これから「10倍返し」できるよう、長生きしながら頑張りたいと思います。

## 2017学年度新奨学生オリエンテーションがスタート

2017学年度の奨学生は795人となりました。新規採用者が615人、継続者が180人です（4月10日現在）。国・地域別にみると、中国が39.5%、次いでベトナム13.8%、韓国11.9%、台湾5.0%の順となっています。ベトナムは2009学年度以降、台湾を抜いて3番目に奨学生数の多い国として著しく増加していましたが、今年は、韓国を抜いて2番目に多い割合を占めています。プログラム別では、学部・修士・博士課程ロータリー米山記念奨学金が747人（学部課程：292人、修士課程：265人、博士課程：190人）、地区奨励奨学金15人、クラブ支援奨学金2人、海外学友会推薦奨学金6人、海外応募者対象奨学金25人となっています。

4月～5月にかけて各地区でオリエンテーションが開催されます。オリエンテーションは初めて学生とカウンセラーが出会う場であり、奨学生としての義務やロータリーについて理解してもらう場です。確約書に署名をした後、正式に米山奨学生となります。どうぞ温かくお迎えくださいますようお願いいたします。

## タイ米山学友会が創立5周年の総会を開催

タイ米山学友会の年次総会が3月18日、バンコク市内で開かれました。前国王の喪に当たり非公開での開催でしたが、学友21人とその家族のほか、学友会と親交のあるタイ、日本のロータリアンも出席し、総勢41人の親睦の集いとなりました。

2012年の学友会創立を支援し、毎年の総会に欠かさず出席しているピチャイ・ラタクル元国際ロータリー会長からは、「皆の活動は、間違いなく日タイの友好



関係につながっています。米山梅吉翁の期待通りに社会貢献に励む姿に感心し、誇りに思います。これからも同じ考えの学友を増やして集い、良い活動を続けられるよう応援しています」との温かい言葉が送られました。シュティカーン・テプサン会長は「今後も皆さまの励ましのもとに、学友の皆と一緒に頑張っていきたい」と、力強く語りました。総会後は、全員で食事を楽しみながら、各国の学友会訪問時に贈られた記念品や学友からの提供品などのオークションが行われ、盛り上がりました。売上金はすべてニコニコボックスに納められ、次の社会貢献活動に活用される予定です。

## 地区研修・協議会用に米山の資料をお送りします

地区研修・協議会でお使いいただける米山記念奨学会の資料を、3月23日～4月中旬にかけて全地区へ発送しました。今年が目玉は、この3月に完成したばかりの人気シリーズ、『米山学友の群像 vol.5』！さまざまな分野で活躍する学友が目白押しです。ぜひご活用ください。

< 下記資料をお送りしています >

- ・豆辞典 (クラブ数×1部+予備20部)
- ・米山学友の群像 vol.5 (同上)
- ・クラブ米山奨学委員長の手引き (同上)
- ・DVD「ひろがれ！人づくりの輪」(説明者用1部)
- ・「米山記念奨学会DVDシリーズのご紹介」チラシ／申込書 (説明者用1枚)



### モンゴル米山学友会 総会のご案内

日時：2017年5月14日(日) 10:00～

会場：ウランバートル市 TUUSHIN ホテル

連絡先：nbolormaa211@gmail.com (幹事：ボロルマー)

※なお今年は、初代会長ジャンチブ・ガルバドラッハさんが所属するフレールC (第3450地区)

創立15周年記念式典が、前日の13日(土)に開催されます。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F  
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp  
URL : http://www.rotary-yoneyama.or.jp/  
編集担当：野津(のづ)・峯(みね)